

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報 **いいい** で

2

12, February
2015
Vol.1055



景観も大切
それを眺める
場所も大切

写真／中地区にある田園散居集落展
望台を除雪する中区協議会の方々

- 03 **30歳の成人式**
自分を見つめ、ふるさつを見つめ、未来を語る
- 04 **病気の予防ができるのは「検診(健診)」です**
「けんしん」を受けましょう
- 06 **まちかどNEWS**
いいでモーモー給食／第6回手ノ子スキー場感謝デー／
地域史学習会 ほか
- 08 **スナップショット**
- 09 **がんばりの軌跡／平成26年度町総合体育大会の結果**
- 10 **直伝おふくろの味**
- 11 **子育てファイル／あ～す図書室情報**
- 12 **ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き**
- 13 **健康ikiikiプラス**
- 14 **お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記**
- 16 **第2回心の古里いいでフォトコンテスト**
ダイジェスト版

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の 表紙

やっぱりいいな、この眺め



除雪後に田園散居集落を展望する
(手前から)長岡会長、細谷芳弘副会長、田林義則庶務係

2月8日、中地区の散居集落展望台で、中区協議会(長岡英雄会長)が除雪作業を行いました。例年は年1回の除雪作業が、今年は大雪のためこの日は2回目。道なき斜面を登り展望台にたどり着くと、早速に軒下の雪とつながった屋根の雪を取り除き始めました。

「除雪してひと安心しました。田園散居集落もそれを見渡す展望台も大切に守っていきたいですね」と長岡会長は話します。

盛
成 人 生
征

30
祝 成人



自分を見つめ、
ふるさとを見つめ、
未来を語る。

グループディスカッション（集団討議）を通して大人の繋がりが構築される

繋がりを再構築

1月3日、あすで、「30歳の成人式」が行われ、昭和59年度生まれの町出身者53名と後藤町長、中村町議会議長、中学校時代の恩師など約70名が出席しました。

同成人式は、30歳を機に古里に集い、自身と古里の現状を見つめ直し未来の展望を語り合うことで、旧友との繋がりを再構築し長期的な地域活性化を目指す取り組みです。全国で10カ所ほどで実施され、飯豊町では初開催。30歳の町内在住者12名を中心に構成する実行委員会（木村文明委員長）が実施しました。

式では、木村委員長が「前例が少なく大きな不安があったが、一方で何でもやれる楽しさもあった。グループディスカッション（集団討議）を通じて有意義な式にしたい」とあいさつ。

来賓として参列した後藤町長は、「20歳は成人。30歳は盛人（盛りの人）。以降は生人（這いつくばっても生きる）であり、征人（せめる人）。志をもって益々の活躍を期待する」と、一層の成長を願い、せいじん「たちを祝いました。その後、参加者と来賓は8

その後、参加者と来賓は8

班に分かれて集団討議を行いました。実行委員会が準備したテーマは、「20歳と30歳の違い」と「若者の古里回帰は本当か」。飯豊町に特化しないテーマ設定は、討議を活発にし、その中で飯豊の30歳の本音に迫ろうとの意図から出された意見は「20歳とは責任と信頼の重さが違う」、「町外で子育てして飯豊の良さが分かった」、「やりたい仕事を考えると『帰ろう』とは決めきれない」など、現状と本音が反映されたものでした。

式を終えた参加者から「自身と古里の現状、未来を考える絶好の機会になった」との感想が聞かれました。

式を終えた参加者から「自身と古里の現状、未来を考える絶好の機会になった」との感想が聞かれました。

30歳の声

私たちは、成人して10年経ち、社会の中で多くの経験を積ませていただきました。それぞれに立場が異なり考えも同じではありません。集団討論では、自身の意見を伝えつつも、互いの立場・意見を尊重した話し合いができました。級友の活躍に刺激を受けた方も多いようです。30歳だからこそこの式が行えたと思います。



木村文明委員長

Group Discussion

グループディスカッションの抜粋

●20歳の自分

自分中心の考え
都会に行きたかった
学生や社会の新人
時間が自由
リーダーになることはなかった
分からなくても気にならない
浅い人間関係

●30歳の自分

社会に対しての役割、
地域との交流が増えた
子どもの学校関係で
リーダーに
家族を守る責任を持った
飯豊の良さが分かった
親の衰えを感じる
親に感謝

やりたいことの選択肢
が増え、実現できる
ことが増えた
意見が通るようになった
分からないとできない
ことがたくさんある
ことを知った

●ふるさと回帰

・田舎の良いところ
町のことも世の中のこ
とも考え、飯豊の良
さが見えてきた
人との繋がりや実家の
協力、金銭面、治安な
ど、子育てしやすい
雪にかかわる仕事で
きる

・田舎の悪いところ
遊び場、出会いの場、
集まれる場が少ない
働く場が少ない、給料
低い
公共交通機関が少ない
・都会の悪いところ
人は多いが孤独

病気の予防ができるのは「検診（健診）」です

「けんしん」を受けましょう

「忙しいから」「体調が悪い時には病院で受診できるから」「かかりつけ医がいるから大丈夫」などといった理由で、ついつい検診は後回しになっていませんか？ 検診は病気の発見はもちろんですが、検診を受けることでがんや生活習慣病の予防が可能です。あなたの大切な健康を守るため、検診（健診）を受けましょう。



◆検診を受ける流れ

2月 申し込みがはじまります

「検診世帯調査票」が全戸に届きます。検診の受診希望を記入し、提出してください



4月 検診日をお知らせします

各地区の検診日を全戸配布チラシでお知らせします。日程の確認をお願いします



受診日の数週間前

申込者へ個別に問診票や尿キットなどが届きます



検診日

特定健診とがん検診を各公民館などで実施します
※人間ドッグ、レディース検診（子宮・乳がん検診）は別の日に南陽検診センターでの検診となります（バス送迎あり）

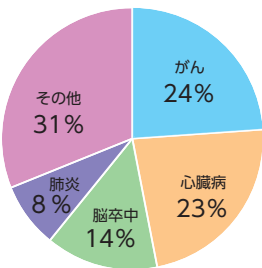


検診の結果

検診日より1～2カ月後にお返しします。各地区ごとに結果説明会を行い、保健師が生活習慣のアドバイスを行います

飯豊町の主要死因割合

（平成24年県の統計より）



町の死亡原因の半数以上が「がん」「心臓病」「脳卒中」などの生活習慣病です。生活習慣病とは、普段の良くない生活習慣（食事・運動不足・飲酒・喫煙など）の積み重なりにより引き起こされる病気です。「症状が出てから病院に行けばいい」と油断していると、糖尿病や高血圧、脂質異常症などを気づかないうちに進行させてしまいます。検診は病気の早期発見はもちろん、日頃の生活習慣を振り返り、健康な体づくりのため大変有効です。

◆死亡原因の半数以上が生活習慣病

◆がんは早期発見が力ギ

日本人の死因の第一位が「がん」です。国民の三人に一人ががんで亡くなっているのが現状です。昔は不治の病と言われていたがんも、早期発見・早期治療ができれば、半数以上の割合で治るといわれています。がんは症状が出るころにはかなり進行してしまっているケースが多いです。そのため、がん検診を受けて症状が出る前を見つけることが大切です。

日本における部位別がん死亡率

（平成25年人口動態統計より）

1位	肺がん	19.9%
2位	胃がん	13.3%
3位	大腸がん	13.1%

上記のがんは検診で発見が可能です



◆**検診の種類と料金** 料金は平成26年度のもので、変更になる場合があります

◇**がん検診（集団）など**

	対 象	料 金
胃がん検診	35歳以上	1,600円
大腸がん検診	35歳以上	600円
前立腺がん検診	50歳以上	800円
肺がん検診	40歳以上 レントゲンのみ	400円
	50歳以上ハイリスク者 (レントゲン+痰検査)	1,400円
結核検診	65歳以上	無料
子宮頸がん検診※1	20歳以上	1,500円
乳がん検診※2	40～49歳（2方向）	2,000円
	50歳以上（1方向）	1,500円
腹部超音波検査	希望者	4,320円
肝炎ウイルス検診	助成券のある方	無料
	40歳以上で検査を受けたことがない方	1,000円

※1 子宮頸がん検診・乳がん検診は南陽検診センターでの受診となります。
 ※2 乳がん検診は、2年に1回の検診になります。ただし40歳～59歳の方は毎年受けることができます。

◇**特定健診**



町が行う特定健診は次の人が対象です。

- ・25～74歳までの国保加入者
- ・40歳以上の生活保護受給者
- ・75歳以上などの後期高齢者

対 象※	料 金	検査項目
25～39歳 国保の方	2,500円	身長・体重・腹囲・内科診察・眼底検査・心電図・血液検査（脂質・血糖・肝機能・腎機能・貧血）・検尿
40～74歳 国保の方	1,500円	
・後期高齢者 ・生活保護受給者	無料	

※上記以外の方には、各保険者より案内があります

◇**人間ドッグ**

左記のがん検診に加え、より詳しい検査を受けることができます。南陽検診センターでの受診となります。ただし、特定健診の受診が条件です。

----- 年に一度は特定健診を受けましょう ～特定健診の魅力～ -----

♡**魅力1**

特定健診を受けている人は月々の医療費が安くなる

特定健診を受けることで生活習慣病の予防ができます。飯豊町で特定健診を受けた人と受けていない人の医療費の差は、1カ月当たり3,698円でした

生活習慣病にかかる1人当たりの医療費
平成25年飯豊町国保統計より



♡**魅力2**

糖尿病の危険度がわかります

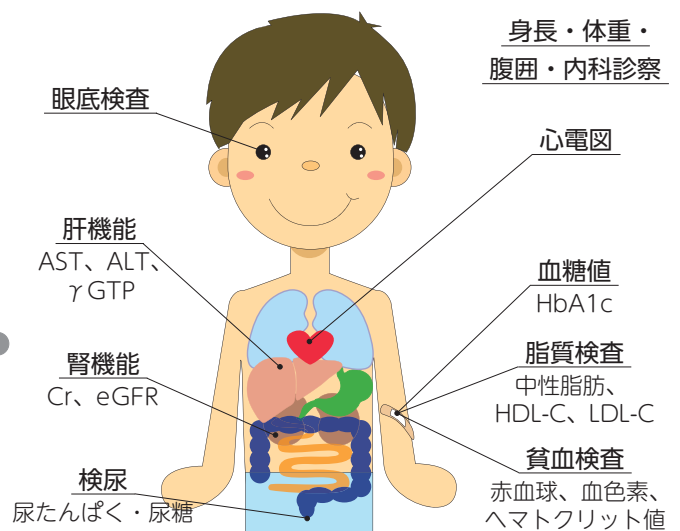
飯豊町は糖尿病の可能性が高い人（HbA1c5.6以上）が大変多いです。糖尿病は自覚症状がなく、目や腎臓などに合併症を引き起こす恐ろしい病気です。特定健診を受けることで糖尿病の危険度がわかります

血糖値が高い人の割合 平成25年飯豊町国保統計より



♡**魅力3**

特定健診だけでこんなにたくさんの検査ができます



♡**魅力4**

保健師から健康に関するアドバイスを受けられます

結果説明会では、結果の見方を説明し、検診結果から生活習慣を振り返るために保健師と一緒に健康づくりについて考えます。お一人ずつ、丁寧に説明します

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



いいでモーモー給食

おいしいね、地元の食材

1月27日、食育事業の一環として、8つの小中・幼児施設で町内の農畜産物を中心食材とした給食が提供されました。メニューは米沢牛と中津川産雪室ジャガイモのカレーライスや県産牛乳を原料として飯豊ながめやま牧場と奥羽乳業協同組合が開発したヨーグルトなど。添川小学校では食育学習会も行われ、全校生45名は地元畜産農家の新野忠司さんから米沢牛について、飯豊ながめやま牧場からヨーグルトの製造工程やこだわりについて学び、地産地消への理解を深めました。



地域史学習会

郷土の歴史をひも解く



1月24日と31日、2月7日に、あ～すで「地域史学習会」が行われ、延べ約100名が参加しました。今年の講義テーマは、椿焼裏山窯や蘭学医渡邊吉郎など近年新たな発見や見解が加えられたもの。第2回は、県内最古の遺跡として県史の冒頭に登場する上屋地遺跡について、その年代を再考する論文を発表した県立考古資料館学芸員の秦昭繁先生から「発掘から45年後の再評価」と題した講義が行われました。

第6回手ノ子スキー場感謝デー

にぎわうスキー場



1月25日、手ノ子スキー場で、日頃の利用に感謝を込めた「手ノ子スキー場感謝デー」が行われました。主催は同スキー場活性化組合（寒河江勝組合長）。晴天に恵まれたスキー場は例年以上のにぎわい。お昼前に始まった豚汁の振る舞いには、配膳の順番を待つ長蛇の列。その後に行われた抽選会には、昨年より50名ほど多い170名が参加しました。1等の石油ストーブは、町内のご家族に当たりました。



やまがた・ふくしま青少年少女交流事業

自然の中で交流しようよ



1月10日～12日、自然の家で、県教育委員会主催の「やまがた・ふくしま青少年少女交流事業」が行われました。目的は、隣県民の友情を育むことや子どもたちへの屋外活動の提供など。四季に合わせて県内の自然の家が輪番会場となり、今回が最終回。20名7家族が来町して、県内の児童7名と高校・一般ボランティア17名と一緒に、チューブ滑りや雪遊び、うどん打ちなどを通して山形の冬を満喫しました。



第41回千倉・飯豊子ども交歓会

新たな体制で交流継続

1月10日～12日、南房総市立千倉小学校5年生20名と保護者など9名が来町し、第一小5年生24名と交流しました。今回の交歓会は、これまで交流していた七浦小学校が千倉小学校と統合したことに伴い、南房総市の学校行事から千倉小の保護者などによる実行委員会の事業として行われました。初日は中部地区公民館で餅つきやさいとう焼きなどを行い、2日目は3年ぶりとなるスキー体験が行われ、飯豊の文化や自然を通して両校の児童は交流を深めました。

飯豊町議会自主研修会・財務行政懇話会

現状と課題を学ぶ



1月9日、あ～すで、町議会の自主研修会と山形財務事務所の財務行政懇談会が行われ、延べ120名が聴講しました。午前には佐藤和久山形財務事務所長が、社会保障費の増加と税収の著しい伸びが見込めない現状などを解説。午後は若松正俊県農林水産部長が、県の水田農業の展開と農村振興策などを解説。販路拡大について、米は需要に応じた銘柄構成、果樹は市場シェアの高い品種の加工が重要と説きました。

再生可能エネルギー講演会inいいで

地域循環型社会の構築に向けて

1月19日、物産館で「再生可能エネルギー講演会」が行われました。オーストリアのギュッシング村とドイツの先進事例をその実践者から直接学びました。ギュッシングでは、森林資源などをエネルギー利用し、地域内エネルギー100%自給を達成。これを機に企業誘致や雇用創出に成功しました。ドイツの事例では、木材のガス化による高効率利用などの取り組みが紹介されました。講演会には約100名が参加。先進地の取り組みに興味深く聴講しました。

まちかど



スナップショット

「まちかどNEWS」で紹介しきれない地域のできごとを1枚の写真でご紹介します



1/9

スキー指導者への指導技術講習会
(手ノ子スキー場)



1/5

町新春記念講演会・賀詞交歓会
(いいで旅館)



1/11

町消防団出初式
(あ～す)



1/10~
2/8

キララ☆親子スキー教室
(手ノ子スキー場)



1/10

「どんでん平スノーパーク」オープン
(どんでん平ゆり園)



1/15

だんご飾り
(こどもみらい館)



1/11~
2/8

西部スキー教室
(手ノ子スキー場)



1/11

いいで“Fun”クラブの集いと町観光協会会員
交流会の合同開催 (どんでん平スノーパーク)



1/29

西部地区公民館川柳句会審査会
(西部地区公民館)



1/24

第18回いいでめざみの里新春
将棋大会 (中部地区公民館)



1/19

食改による味噌汁の塩分チェック
(町内各地区)



第一小(一)、第二小(二)、手ノ子小(手)、
添川小(添)、飯豊中(中)、飯豊中(中)

◆ひろすけ童話感想画全国コンクール

◇優秀／長沼美優(二)

◇優良／長谷川歩夢(二)

◆赤十字・いのちと献血俳句コンテスト

◇小学校低学年の部優秀賞／竹田瞳彩(手)

◆J A やまがたおきたま絵画コンクール

◇金賞／鈴木遼(手)

◇銀賞／浅野泰芽(添)、高橋愛描(手)

◇銅賞／會田咲雪(添)

◆県少年少女俳句大会

◇山形県現代俳句協会賞／松山凜勇(一)

◇選者賞／鈴木果歩(一)、高橋優紀(中)、梅津優香(同)

◆県未来の科学の夢絵画展

◇優秀／船山朋佳(二)、山口和也(同)

◇優良／鈴木閃太(二)

◆長井地区少年の主張

◇2位／小池涼楓(中)

◆長井地区防犯協会連合会防犯ポスター・標語コンクール

◇ポスターの部佳作／国分なつね(一)

◇標語の部佳作／高橋銀虎(一)、宇津木圭俊(同)

◆西置賜地区防火ポスターコンクール

◇3.4年の部入選／長沼絢葉(二)、船山大成(同)、横山晴己(添)、五島美郁(手)、坂本心(同)

◇3.4年の部佳作／伊藤悠太(一)

◇5.6年の部入選／舟山晴斗(添)、小関蒼汰(手)

◇5.6年の部佳作／國分逸生(一)、島貫優(同)、鈴木花嶺(同)、宇津木圭俊(同)、小川永雅(二)、五十嵐柚衣(同)、伊藤人輝(手)

◇5.6年の部佳作／國分逸生(一)、島貫優(同)、鈴木花嶺(同)、宇津木圭俊(同)、小川永雅(二)、五十嵐柚衣(同)、伊藤人輝(手)

◆中学生人権作文コンテスト

◇米沢協議会大会入選／青木優茉(中)、大橋瑞穂(同)

◆小学生人権書道コンテスト

◇米沢協議会大会入選／富永心涼(一)、伊藤翠香(二)、土田嘉惟斗(同)、佐原芽依(添)、今麻広(手)

◆くらしの文集

◇総合版掲載特選／坂田凌王(一)、渡部一尋(同)、菊地陽音(二)

◇特選／坂田壮(一)、大富一郎(二)、伊藤梨夏(同)、長沼あおい(同)、青木陸翔(同)、後藤和希(添)、浅野泰芽(同)、勝見薫(同)、横山美紅(手)、

宮遙来(同)、五島美郁(同)、梅津愛(同)、高橋芹奈(同)、齋藤拓真(同)

◇入選／大石夏音(一)、井上楓(同)、根岸志帆(同)、長沼暖香(二)、伊藤柊馬(添)、岩瀬乃耶(同)

◆県読書感想画中央コンクール

◇優秀／伊藤梨夏(二)

◆西置賜地区読書感想画コンクール

◇特選／伊藤梨夏(二)

◇入選／後藤李玖斗(一)、広瀬桜雅(二)、田中美結(中)

◆長井法人会税に関する絵はがきコンクール

◇長井法人会会長賞／富永心涼(一)、井上真珠(同)、五十嵐柚衣(二)、山口雄士朗(添)、井上千華(手)、伊藤人輝(同)、小関蒼汰(同)

◆西置賜地区社会を明るくする運動標語・作文コンテスト

◇標語の部優秀賞／山口琴美(一)、小池涼楓(中)

◇標語の部努力賞／小浦幸之介(一)、熊谷綾真(同)、志田かな(中)

◇作文の部優秀賞／高橋瑞穂(中)

◆内藤秀因記念水彩画公募展

◇入選／手塚晴登(中)

◆置賜地区緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール

◇優秀賞／鈴木暖(一)

(敬称略)

平成26年度町総合体育大会

菟生地区が総合優勝

町総合体育大会は、昨年中に6種目10競技が繰り広げられました。各試合の順位による得点と全競技に出場した地区への10点の加算により、今年度の総合優勝は菟生地区です。同地区の総合優勝は5年度連続です。

そのほかの順位や得点は右記のとおりです。

	ソフトボール		パークゴルフ		ゲートボール	グラウンドゴルフ		バレーボール		卓球	加算点	総得点	順位
	男子	女子	男子	女子		男子	女子	6人制	9人制				
中	0	0	0	0	0	0	0	40	40	45	0	125	8
菟生	40	45	50	45	30	40	50	30	45	50	10	435	1
黒沢	30	0	20	35	25	25	25	30	30	0	0	220	6
椿	50	40	35	50	20	30	45	45	30	40	10	395	3
東部	40	0	25	0	45	45	40	50	40	0	0	285	5
小白川	30	50	45	40	50	50	35	30	50	35	10	425	2
手ノ子	45	40	40	0	40	35	30	30	30	30	0	320	4
高峰	0	0	30	0	35	20	0	40	30	0	0	155	7
中津川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9

直伝おふくろの味


 旬の葉野菜でお手軽な一品
ニンジン シュンギク
 人参と春菊の白和え

【材料】(4人分)

◇ニンジン	300
◇シュンギク	100
◇しらたき	100
◇木綿豆腐	1/2丁
◇クルミ	70
◇砂糖	50
◇塩	少々
◇白ゴマ	少々

【作り方】

- ① ニンジンと皮をむき、ピーラーで薄くひいたら柔らかくなるまで茹で、4 cm大に切る。
- ② シュンギク・しらたきはさつと茹で、4 cm大に切る。
- ③ 豆腐はキッチンペーパーで包み、水を張った器を重石代わりにして、しっかりと水切りをしておく。(ペーパーは2〜3回交換すると良い)
- ④ フードプロセッサ(すり鉢)を使い、クルミ、豆腐の順にすり、砂糖と塩で味を調える。
- ⑤ ニンジン・シュンギク・しらたきを④で和えて、最後に白ゴマをまぶしたら出来上がり。

シュンギクの程よい苦みがクルミの甘さを引き立てます


 中津川地区
 食生活改善推進員
 石田あさ江さん

毎日の食卓に欠かせない野菜類ですが、葉野菜の調理はおひたしや炒め物になりがちではないでしょうか？今回は少しの間で季節ごとに様々な野菜を楽しめる白和えを紹介します。

メインの食材のシュンギクは今がまさに旬の時期で、茎も柔らかく香りが良いのが特徴です。また、材料のクルミは秋に拾っておいたものを使っていますが、練りゴマを使っても風味良く仕上がります。さらに、しらたきの代わりに春雨、キクラゲやゼンマイなどを加えれば白和えのレパートリーも増えますね。調理のポイントには、豆腐の水分をしっかりと抜くことです。キッチンペーパーを使って丁寧にごしらすしてください。

シュンギクは食べる機会が少ないかもしれませんが、白和えなら甘みがあるのでお子さんも喜んで食べてくれると思います。ぜひ作ってみてください。



こどもみらい館の予定表 (2月・3月の日程)

- 2月19日(木) 10:30～ ほのぼの講座
 20日(金) 10:30～ 親子エクササイズ教室
 21日(土) 9:45～ お茶会 (要予約)
 26日(木) 10:00～ アロマ講習 (要予約)
 27日(金) 10:15～ 栄養士さん指導 (要予約)
 3月3日(火) 10:30～ ひなまつり (要予約)
 4日(水) 10:30～ おはなし広場
 6日(金) 10:30～ 三期反省会
 11日(水) 10:30～ あそびの広場・避難訓練
 12日(木) 10:30～ 親子交通教室
 13日(金) 10:30～ 手作りクッキング
 14日(土) 10:30～ ブックスタート

episode

子育て応援 談

kosodate
ouendan

「行事を通して触れ合う」

小白川のYさんより

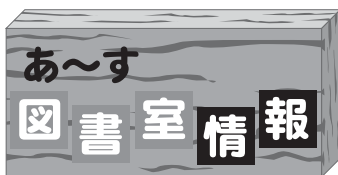
核家族化が進んでいる今、子育ての知恵や伝統行事を祖父母から受け継ぐ機会が少なくなってしまっているのではないのでしょうか。

我が家では元日の朝に、祖父が鏡餅やお供え物を載せたお膳で子どもたちの頭を撫でながら数え年を唱えてもらう「頂」という行事が今も続いています。また、次の日には半紙に回文を書いて舟を折り、枕の下において初夢を見ます。皆さんの家庭ではどうでしょうか。

子育ては、「親と子ども」よりも祖父母も含めてが1番。子どもにとっては親以外の人と触れ合うことで、情緒が豊かになります。祖父母にとっても、孫と触れ合うと元気がもらえるので喜んでくれるはず。親・子・祖父母の三者にとってよいことづくめなんですね。いろんな行事ごとに家族そろっての思い出が増えればいいと思います。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
 利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書

児童図書

バスのたび

工藤ノリコ/作 ブロンズ新社

おねえちゃん、ペンちゃん、ギンちゃんは、これから3人だけでバスの旅に出かけます。バスは、まっしる山を出発し、どンドン坂道を下りていきます。3人がついた終点にいたのは…。『ペンギんきょうだい』シリーズ完結！

児童図書

4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん

木坂涼/監修 講談社

ごはんを食べる前になんて言う？
 こまった人がいたときは？ 友だちを誘うときには？ 基本のあいさつから小学校で必要な日常のことばまで、コミュニケーションの力を育むおはなし集。

一般図書

ご破算で願ひましては —みとや・お瑛仕入れ帖—

梶よう子/著 新潮社

事故で両親を失ったお瑛。兄とふたり、ようやく店を開いたものの、能天気な兄が仕入れてくる困った品々に、てんてこまい…。しっかり者のお瑛と頼りない兄が活躍する下町よろず屋繁盛記。

一般図書

お気に入りのはぎれで作る 布絵手紙

きくちいま/著 河出書房新社

はぎれを切ってはがきに両面テープで貼るだけ。飾ったり贈ったりといろいろな楽しみ方ができて、誰でも簡単に作れる布絵手紙を紹介します。アレンジOKな、失敗なしの実物大型紙つき。

●開館時間 午前9時～午後5時

●休館日 毎週月曜日・祝日

●問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



いいで未来号VI にぎわい再現プロジェクト委員会

- ◆委員長 / 安部宗和さん(小白川)
- ◆会員数 / 男性14名、女性4名
- ◆主な活動 / 他団体との交流会、婚活事業、いいで未来号、復刻版椿劇場など
- ◆募集対象 / 19歳から49歳までの将来の町づくりに意欲的な方ならだれでも

●にぎわい再現プロジェクト委員会への入会などのお問い合わせは、町民総合センター内事務局まで☎72-3111

◆ピアーール

平成21年4月、にぎわいのあるまちづくりを目標に、熱い思いのメンバーが集まってスタートしました。主な活動は、若者を中心として活動している様々な団体との交流会、婚活イベント、いいで未来号での視察などです。委員会は自由な発想で話し合い、一つの形にとらわれない楽しさと、にぎわい再現を具体化させる難しさを併せ持ちます。多くの人との出会いがつながり大きな輪となり、お互いの意見を聞き、話すことによって新たな方向が生まれ、共に将来への夢と希望をもつての活動です。こうした体験は自分自身を成長させてくれます。



安部さんにとってにぎわい再現プロジェクト委員会とは…

新しい仲間と出会い、共に大きな夢を語り、お互いをたい絆で結びつけてくれるもの

◀安部宗和さん

元日の朝、初詣の途中に雉を見た。赤いときか、青い首、緑の胸、白と茶色の縞模様（しま）に彩られた羽、尾羽。まぎれもなく雉の雉である。「バツサ、バツサ、バツサ」との羽ばたきの音で振り返ると、文殊堂の水屋から西の方角に雪原を這うように飛び立つその姿があった。元日に飛翔する雉を目にするとは。雉は国鳥である。日本銀行券の図柄として紙幣に精緻（せい）に描かれたあの象徴的な鳥である。「今年はいい年になるな」と直感し、人知れず微笑み納得した。

縁起をかつぐなんて、と嘲笑する人たちの表情が脳裏をかすめるし、理詰めの論理を振りかざしていた若い頃の自分に立ち返れば、思わず首をすくめる話ではある。しかし、綱渡りのような現実を何度か体験し、もし結果が逆であつたらとか、綱から落ちた地点が反対側だつたらなどの修羅場を潜り抜けると、これはもう神仏が先祖が守ってくれたに違いないと、両手を合わせ、祈りの心境となるのである。今回、飯豊町が誘致した山形大学工学部蓄電デバイス開発研究所の教授陣でさえ、研究所用地にある供養塔に神妙に手を合わせていた。最先端の科学者も祈りを捧げるときがあり、常にリスクに挑戦し続けるなか、それぞれの心の在りようと無縁ではいられない。「今年はいい年になる」。これを現実のものにしなくてはならぬ。「いい年」とはいかなることか。まず、明日の生活に不安があつては「いい年」とはいえない。川柳会元会長の佐藤三郎さんの句にそれが描かれている。「もう寝よう 明日の米は借りたから」と。誰もが苦しかったころの家族愛をこれほど直截（ちてつ）に表現した歌はほかに知らない。豊葦原瑞穂の国にあり、田園の息吹が暮らしを豊かにするまちを将来像にまちづくりを進めるわが飯豊町にとって、米価下落で五穀豊穰を素直に喜べない状況を何とかしなくてはならない。農の未来賞の受賞論文で提案された企画を基に「農の未来塾」を開塾することとなった。志あふ多くの塾生の参加を期待したい。そうだ。雉の母性愛の強さは子育ての模範となるものであり、そのことも「いい年」の縁起由来としたい。

「雉」

連載
随想

町長の息を歩き

65

後藤 幸平

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・インフルエンザ
- ※
- ・ロコモ予防

※筋肉や骨などの運動器の障害による要介護の状態や、要介護リスクの高い状態



知識を身につけ予防対策

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状が、突然現れます。このような症状が出た場合は早めに医療機関を受診してください。また、子どもは急性脳症を、高齢の方や免疫が低下している方は肺炎を伴うなど、重症になることがあります。

予防対策の始まりは感染経路を知ることです。主な感染経路は、インフルエンザ感染者の咳やくしゃみの際に口から飛散する小さな水滴による「飛沫感染」と、感染者の手などからドアノブなどにウイルスが付着し、それを別の人が手で触れ、その手で鼻や口に触れることで粘膜などを通じウイルスが体内に入る「接触感染」です。

◇日常生活の中の注意

咳エチケットを心がけましょう。普段から咳やくしゃみを他の人に向けないようにします。手のひらで咳やくしゃみを受け止めたときはすぐに手を洗い、使用したティッシュはポリ袋などに入れてすぐにゴミ箱に捨てましょう。もし、なんらかの症状のある場合は、

マスク(できれば不織布製マスク)を正しく装着しましょう。

外出後の流水・石けんによる手洗いは、インフルエンザウイルスを物理的に除去するため有効です。アルコール製剤による手指消毒も効果があります。

空気が乾燥すると、ウイルスが長時間漂います。また、気道粘膜の防御機能が低下し、感染しやすくなります。加湿器などを使い室内を適切な湿度(50〜60%)に保ちましょう。

日頃から体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた食事摂取を心がけましょう。

◇感染拡大の注意

一般的に、インフルエンザ発症前日から発症後3〜7日間は鼻やのどからウイルスを排出します。ウイルスを排出している間は外出を控えましょう。ウイルス量は解熱とともに減少しますが、熱が下がったとしてもウイルスを排出すると言われています。咳やくしゃみなどの症状が続いている場合は、マスクを着用し周りの方にうつさないように配慮しましょう。



筋力トレーニング(パート5)

◆下肢の強化

【効果】つまづき予防

【回数】体力に合わせて数回

①椅子の背を両手で持ち背筋を伸ばして立ち、足を肩幅に開く。



②足の親指に力を入れ、ゆっくりとかかとを持ち上げる。この時、両足の親指のつけ根に体重がかかるようにする。約3秒間この姿勢を保ちゆっくりと元の姿勢に戻る。



③かかとに力を入れ、ゆっくりつま先を上げる。約3秒間この姿勢を保ちゆっくりと元の姿勢に戻る。



※バランスを崩さないように気をつけましょう。椅子との距離が近すぎたり、遠すぎたりしないよう注意して下さい。

飯豊町役場
電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

県議会議員選挙 立候補届出予定者説明会

平成27年4月12日執行予定の山形県議会議員選挙（西置賜郡選挙区）の立候補届出予定者説明会および出納責任者説明会が開催されます。

- ◆日時／3月9日(月) 10:00～
- ◆場所／置賜総合支庁（米沢市）
- ◆問合せ先／山形県選挙管理委員会置賜地方事務局 ☎0238-26-6019

老人クラブ愛称募集

山形県老人クラブ連合会では、山形県らしさや健康で明るく元気な高齢者を連想させる愛称を募集しています。

- ◆応募方法／愛称とその説明、住所、氏名、年齢、性別、電話番号をはがきやFAX、メールに明記して、3月10日(火)までに応募
- ◆採用賞品／県内旅館ペア1泊
- ◆応募・問合せ先／〒990-0021山形市小白川町2-3-31 社山形県老人クラブ連合会 ☎023-622-560 FAX023-622-5606
✉ yrouren@poplar.ocn.ne.jp

自衛官候補生募集

- ◆応募資格／4月1日時点で18歳以上27歳未満の男性
- ◆受付期限／2月20日(金)
- ◆試験日／受付時にお知らせします
- ◆申込・問合せ先／自衛隊米沢地域事務所 ☎0238-23-0011

自動車の検査・登録手続きはお早めに

年度末は自動車の検査や登録の手続きが集中し、窓口が大変混み合います。手続きはお早めにお済ませください。

- ◆問合せ先／山形運輸支局 ☎050-5540-2013

農と食のドキュメンタリー 上映会2015

- ◆日時／2月21日(出)
1回目10:00～ 2回目14:00～
 - ◆場所／長井市置賜生涯学習プラザ
 - ◆内容／映画上映と茶話会など
映画の内容：牛の飼育から解体までを手がける精肉店。「生」の本質を見続けてきた家族の記録をとおして、いのちを食べて生きることを考えるドキュメンタリー映画。平成26年度文化庁文化記録映画大賞受賞。
 - ◆入場券／前売1000円、当日1200円。18歳以下 無料
 - ◆入場券取り扱い／八文字屋長井店
※下記電話やメールでも予約可
 - ◆入場券予約・問合せ先／ribon- 食と農をつなぐネットワーク・嶋貴 ☎090-4551-3915
✉ ribon.okitama@gmail.com
- ### フロン類に関する法律が改正されます

平成27年4月1日から、業務用の冷凍空調機器からのフロン類の漏えいを防止するため、管理者に対し下記の点検が義務付けられます。

- ◆簡易点検／○対象：すべての機器
○実施頻度：3カ月に1回以上
○内容：配管部分などの異音・異常振動の有無や製品外観の損傷・腐食の有無など
- ◆定期点検
○対象：電動機出力7.5kW以上の能力を有する機器
○実施頻度：年1回または3年に1回
○内容：専門技術者による点検
※詳細は県ホームページを参照
- ◆問合せ先／山形県環境エネルギー部水大気環境課 ☎023-630-2338

山形県木炭講演会

- ◆日時／2月20日(金) 13:30～
- ◆場所／中部地区公民館
- ◆内容／東京大学名誉教授谷田貝光克氏による講演会。演題「木炭・木酢の有効利用と地域振興」
- ◆申込期限／2月18日(水)
- ◆申込・問合せ先／置賜総合支庁森林整備課 ☎0238-26-6065

地域の文化活動を支援します

置賜文化フォーラムでは、置賜地域の皆さんが来年度中に企画運営する文化イベントなどを支援します。

- ◆支援事業の例／○置賜地域の文化資源を活用した文化事業
○子どもたちによる文化芸術活動の発表や交流を行う文化イベント
○市町の枠を超えた複数の団体による文化事業
○次世代の文化を担う人材の育成を目的とする事業
- ◆支援内容／共催負担金（最大40万円）を負担します
- ◆募集締切／4月30日(木)
- ◆申込・問合せ先／置賜文化フォーラム事務局（置賜総合支庁地域振興課） ☎0238-26-6018

2015新入学おめでとう 置賜大会

- ◆日時／2月28日(土) 13:30～
- ◆場所／伝国の杜置賜文化ホール
- ◆対象／置賜地域の新入学児童と家族
- ◆内容／歌やぬいぐるみショーなどのアトラクションと抽選会
- ◆参加料／無料 ※参加券が必要です
- ◆申込・問合せ先／山形新聞米沢支社 ☎0238-23-3222

戸籍の窓

(1月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
添川 樋口 兼光さん 萩生 島貫 しおりさん	
中 佐藤 賢太さん 椿 菅野 靖子さん	
添川 野嶋 聖寿さん 米沢市 佐藤 あゆみさん	
小白川 渡部 雄市さん 小国町 渡部 ひとみさん	

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
中 佐藤 歩くん		(仁史 美雪)
椿 高橋 叶夢くん		(政亜 洋希)

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
小白川+文字 船山 晃さん		76
手ノ子 向原 渡部 キヨ子さん		81
萩生 町上 屋島 八重子さん		87
手ノ子 町下 井上 トミさん		90
小白川 上野 細谷 きよさん		94
萩生 町上 山口 明郎さん		81
岩倉 斎藤 雄一さん		82
手ノ子 萩 齊藤 榮一さん		87
手ノ子 八幡 鈴木 静雄さん		103
添川 昭和 志田 喜芳さん		87
黒沢 叶内 手塚 かつさん		86
椿 坂下 住吉 好子さん		74
椿 財津堂 長沼 よゑ江さん		91
中 南新田 青木 善兵衛さん		87
黒沢 二松 小松 ますさん		90
椿 財津堂 安部 志づゑさん		92
高造路 後藤 源一さん		76
白川 斎藤 ひでさん		84
椿 上野 梅澤 旦三さん		93

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

		1月分 () 内は対前月比		
世帯数	2,388 (-4)	転入	11	
人	男	3,721 (-5)	転出	13
	女	3,949 (-13)	出生	3
計	7,670 (-18)	死亡	19	

プレミアム付商品券などの使用期限のお知らせ

昨年11月に発行された「飯豊町プレミアム付商品券」と「共通お買物券(飯豊町プレミアム付商品券の購入者を対象とした抽選の当選賞品)」の使用期限は、2月28日(土)です。使用忘れないようにご確認ください。

◆問合せ先/飯豊町商工会
☎72-3000

税務署からのお知らせ

2月16日(月)から確定申告が始まります。確定申告相談会場の開設期限は3月16日(月)です。申告期限が近づくと大変混み合いますので、早めの申告をお願いします。なお、復興特別所得税の記載漏れにご注意ください。

※長井税務署は昨年10月に旧法務局長井出張所(長井市四ツ谷1丁目7-15)に移転しました

◆問合せ先/長井税務署☎84-1810

おもいやりの介護講座

いつかは、自分が介護する・される立場になるかもしれません。男性、女性それぞれの立場でこれからの介護について考えてみませんか?

◆日時/2月22日(日) 13:30~

◆場所/遊学館(山形市)

◆講師/小池千恵子 天童市地域包括支援センター副センター長

◆受講方法

2月20日(金)まで下記に申し込み(先着50名)。受講料は無料です

◆申込・問合せ先

山形県男女共同参画センターチェリア ☎023-629-7751

町営住宅施設管理人募集および雇用予定者登録のご案内

◆職種/町営住宅施設管理人
(町営住宅3団地・いいでハイツ)

◆業務/施設巡視、施設維持管理(簡易修繕・清掃・草刈・除雪など)、各種届出受付(書類交付および説明)、各種相談受付などの業務

◆募集人数/1名

◆勤務条件

- 賃金/町の規定による
- 期間/4月1日~平成28年3月31日
- 勤務日/週3日(月・水・金曜日)および隔週日曜日(第2・第4日曜日)
- 勤務時間/8:00~12:00までの4時間(ただし作業内容によっては午後の勤務を要する)
- 休日/勤務日以外の平日、土曜日、隔週日曜日、祝日、年末年始
- その他/社会保険・雇用保険なし

◆応募資格

- 普通自動車運転免許を有していること
- 草刈機や除雪機などの機械を操作できること
- 性別・住所は問いません
- 職員と同様に業務上知り得た情報の秘密保持や公正公平な事務執行を行うことができること

※施設管理経験者を優遇します

◆申込方法/下記問合せ先で交付する申込用紙に必要事項を記載して提出

◆申込期間/2月23日(月)~27日(金)の8:30~17:15まで

◆決定方法/申込書による書類選考の上、必要に応じ面接を行い、選考結果は申込者に文書により通知します

◆申込・問合せ先

役場地域整備課建設室☎87-0516

◇今冬も家の玄関が狭くなった。靴に替わった長靴が床を占め、壁にはスノーダンブにスコップ、スキー道具が立てかけられ、防寒具がぶら下がっている。どれも存在感たっぷりだ。毎年、少しでもスッキリとしようと試みては繰り返されることがある。壁に立てかけた道具類を垂直に近い状態にしてみるが、ズリと滑って元通り。上り框に並んだ長靴を壁際に寄せて置く。外出時に長靴を履くために足をグリーンと伸ばすが、たいはいはうまく入らずに足が中ほどで止まる。結局は長靴を踏みつけてから履くはめに。(かつみ)



第2回 心の古里いいでフォトコンテスト

本コーナーでは、ふるさとを感じさせる飯豊の風景、自然と四季・人・花・樹木をテーマとした「第2回 心の古里いいで フォトコンテスト」の受賞作品を、佐藤秀明審査員の講評と受賞者のよきこびの声と共に掲載してきました。平成25年7月号から掲載が始まり、昨年12月号ですべての作品を紹介しました(全18作品)。

このたび、作品に納められた“ふるさと”を直接感じていただきたく、撮影ポイント(略図)と共にダイジェスト版(全4回)でご紹介いたします。

撮影ポイント



- ★ 撮影地
- ランドマーク
- 市町境
- 地区境
- 国道113号
- 県道
- 町道など
- JR路線

広報いいで ● 2015年2月12日発行 ● 第1055号 ● 編集・発行 飯豊町総務企画課 〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字椿2888 TEL0238(72)2111(代表) FAX0238(72)3827 ● 印刷(株)青葉堂印刷